

facebook

メールアドレスまたは携帯番号 パスワード

ログイン

アカウントを忘れた場合



聖心女子大学  
「聖心歳時記」

@SeishinDiary

ホーム



聖心女子大学「聖心歳時記」

作成者: goukaku@u-sacred-heart.ac.jp [?]

「いいね!」済み・8月13日・編集済み

シリーズ学生記者が行くー広尾Walking 2016ー

広尾商店街からも見える東京タワーの建設が始まる前年の昭和31(1957)年、広尾商店会(当時)にある通り抜けができる洋風な工場跡の建物に、食品を中心として12店舗が集まる「広尾食品デパート」が開業しました。八百屋、魚屋、肉屋、惣菜屋、お茶屋、果物屋、川魚屋、玉子・乾物屋、味噌屋、お菓子屋、雑貨屋、花屋が通路の両側に並び、大勢の地元住民に親しまれ、買い物かごを下げた主婦達で連日賑わっていました。

その広尾食品デパートも建物の老朽化、後継者問題等により平成16(2004)年に半世紀近く(48年)の歴史に幕を下ろしました。その際には、聖心女子大学の絵画クラブなどアート系クラブやサークルのこのデパートにお世話になった学生が中心となり立ち上げた「広尾style研究会」が閉店セレモニーを行い、読売、朝日新聞などが閉店のニュースを報じたそうです。

現在、その場所にはライフスタイルショップArobö(アロボ)があります。勿論、当時の広尾食品デパートの面影はありませんが、今も変わらず活気に溢れています。いつも何気なく歩いている広尾商店街も日々新しい歴史を刻んでいるのですね。

Arobö は広尾散歩通りMAP ↓ のB-2にあります。  
[http://www.u-sacred-heart.ac.jp/images2/map\\_surround.pdf](http://www.u-sacred-heart.ac.jp/images2/map_surround.pdf)

SRS(聖心 Radio Station)部員 石川愛梨(1年)

